

# 滋賀レディースだより

平成28年10月  
第18号  
滋賀レディース  
ソフトテニス連盟

NO.1

## すみれ～あやめ練習会

講師：吉田恵子氏

期日：平成28年7月27日（水）

会場：守山町ふれあい公園テニスコート

<練習に参加されて一言>

○3球の周り込みの練習がすごくためになりました。基礎練習が豊富で良かったです。

○普段取り入れない様な練習メニューが沢山あって楽しかったです。

○ボールを2球使って乱打をし、早く準備する事の大切さを学びました。

中身の濃い練習ができ良かったです。

○ストロークの3球打つ練習で、自分がいかにフットワークが悪いのかがわかりました。

足を使ってストロークをするようにしていきたいと思います。

○テンポの速い練習で次々体を動かしていく良い勉強になりました。

○ボール出しを正確にさせていただいたのですごく練習になりました。

○すみれの人と一緒に出来て普段なかなか見られないテンポの速いゲームも見る事が出来て良かったです。

○午前中の基本練習が良かったです。クラブの練習に取り入れたいです。

○2球使った練習、良い練習になりました。

○久々の練習でとても楽しかったです。

○数多くのメニューで、今後の練習の参考になりました。

若い人達との練習は良い刺激になった。



## 第38回全日本レディースソフトテニス決勝大会

期日：平成28年8月26日（金）～28日（日）

会場：宮城県仙台市泉庭球場

## 予選リーグ組合せ

Aブロック		1	2	3	4	勝率	差	順位
1	滋賀		1	4	3	2/3	-2	3
2	新潟	4		5	2	2/3	+2	1
3	山梨	1	0		0	0/3		4
4	静岡	2	3	5		2/3	±0	2

お疲れ様でした。

【 優勝：北海道 準優勝：愛知県 3位：宮城県A 3位：神奈川県 】

【全日本レディース決勝大会に参加されて】

大津なでしこ 小山智佳代

滋賀レディースでテニスを始めて5年目となりました。最初の年に何も分からないままふじの大会に、昨年は、二部大会に出場させていただきました。

チームのメンバーに恵まれ、とても楽しかったです。

そして今年、全日本と一緒にいこうと声を掛けて頂き、未熟な私がエントリーしても良いものかとずいぶん悩みましたが、チャレンジすることにしました。

試合本番、思ったよりは緊張せずにコートに立つことができました。

結果はチームの勝利に貢献できず、反省点は山のようにありました。

しかし、他府県の選手はもちろん、滋賀チームの素晴らしいプレーを沢山見ることができ、貴重な経験となりました。

全日本レディース決勝大会、とても楽しかったです。

役員の皆様、応援して頂いた皆様、色々のご支援賜り本当にありがとうございました。



## 第26回レディースクラブ対抗オール関西ソフトテニス滋賀大会

期日：平成28年9月1日（木）

会場：皇子山総合運動公園テニスコート

	A級	B級	シニアの部	混合級
1位	大津なでしこ	志賀STC	さざなみレディース	ひこにゃん
2位	八幡レディース		志賀STC	くまモン
3位			大津なでしこ	ふなっしー

※上記のA級1位・2位・B級1位・シニアの部の1位・2位のチームは、

10月27日（木）・予備日11月11日（金）

マリンパーク・北村にて開催されます決勝大会に出場して頂きます。



## 【 大会成績 】

○全日本レディース個人戦大会（8月5日～8月7日 会場：北海道）

【 もも（38ペア） 】 ベスト8 木下幸（さざなみレディース）・若林光子（岡山）

【 さつき（126ペア） 】 ベスト8 野々口淑子（志賀STC）・坂井浩子（大阪）

○近畿レディース大会（9月8日 会場：兵庫県明石公園コート）

【 すみれ（23ペア） 】 準優勝 吉村優希（志賀STC）・川嶋愛（志賀STC）



# おめでとう





お知らせ

さざなみレディースの向山エイ子さんが、  
今回素晴らしい賞を受賞されましたので、報告させて  
いただきます。

県内の文化や教育・スポーツなどの分野で優れた業績を上げた個人や団体を顕彰する  
「ハン六文化振興財団」の第30回贈賞にハン六助成を受賞されました。  
向山さんは、平成元年より老人ホーム真盛園にて書道を教える活動をされています。

【お喜びの声】

さざなみレディース 向山エイ子

思いがけないハン六助成の賞を頂き喜びと共に恐縮しております。

お礼申し上げます。

顧みますと、今から40年程前、地域の文化活動に参加して、書道同好会の  
幹事をしていました。平成元年頃、近くの老人ホーム（西教寺内にある）で  
「書道、華道、俳句等クラブ活動を始めるので、教えに来てほしい」とのお話があり、  
私は、日頃より人の為に尽くしたいと思っていたので、主人の許しも得、  
お引き受け致しました。私はその頃、まだ未熟で、指導を受けていた浅野仰山先生のお  
手本を持参、老人ホームの利用の方々と一緒に練習するつもりでスタート致しました。  
皆様は、大変熱心で集中して練習に励んで頂き、毎月2回行っています練習を  
積み上げていくうち、非常に喜んで頂き、練習の日を楽しみに待って  
いただいております。練習は季節折々によって、その特徴のある漢字を選び、  
漢字四文字や、ひらがな、行書等を交えて稽古しております。  
皆様大変楽しみにしておられ、クラブの仲間同士で腕が上がったとお互いに  
褒め合うのを聞くと嬉しく、私でも役立っているのだと思い、  
人の字を見ることは、大切に力になるものだと感銘を受けています。  
そして老人ホームの行事、納涼祭、運動会、文化祭等、家族の皆様がお見えになって  
掲示板に展示されている作品をご覧になって頂いています。これも作品を書いた利用者と  
共に私の喜びでもあります。老人ホーム書道教室が始まって以来、本年で  
約28年経ちます。延約3,500人の方々に指導したでしょうか。  
ほとんどの方が80歳以上です。でも高齢者であっても元気で書道に参加して  
頂いていることが私の喜びであります。私も本年で満92歳になりました。  
元気で命ある限り皆様と書を楽しみ、  
また、私の健康のバロメーターとも思っています。





